

震災からの復興支援に対する感謝を伝える機会と位置付け、準備を重ねてきた希望郷いわて国体。開催を前に台風10号による未曾有の被害を受け、計画の変更を余儀なくされました。関係団体やボランティア、競技団体など多くの人の協力を得て、成功裏に終えることができました。笑顔あふれる歓迎や、分け隔てなく送られる声援は、熱戦を繰り広げた選手たち、訪れた人たちにもしっかりと伝わったのではないでしょうか。そして、選手たちの活躍や、大会を訪れたオリンピック代表とのふれあいは、勇気や感動、元気をもたらしてくれました。

大会の開催にあたり、手作り記念品や応援のぼり旗、ありがとうフラッグなどの制作に携わってくれた皆さん。感謝メッセージや花いっぱい運動に協力してくれた皆さん。ボランティアとして、運営に従事してくれた皆さん。協賛等をいただいた皆さん。会場へ出向いて声援を送ってくれた皆さん。ご協力ありがとうございました。



1 / 広島県代表との初戦、追加点となるタイムリースリーベースを放つ橘選手(中央) 2 / 要所を抑えた気迫あふれるピッチングを見せる小原投手(右) 3 / 勝利を納め、喜びを分かち合うオール岩手ナイン



優勝した日立オートモティブシステムズ㈱は、大会前に災害ボランティアとして山根町で活動していただいたチームです。



9月10、11日に平泉町で開催されたパワーリフティングに出場した下屋敷亘さん(広報くじ9月1日号に登場)が、成年男子59kg級で第1位に輝きました！

パワーリフティング
(公開競技)
成年男子 59kg級 第1位
下屋敷 亘さん

■ INTERVIEW

大会直前、台風10号で自分が住んでいる久慈市と実家のある岩泉町が被害を受けました。今回の優勝は、日々の練習の成果だけではなく、「2つの地元を元気づけたい」という思いが、自分を後押ししてくれた結果だと思います。また、一緒にトレーニングしてきた仲間や、支えてくれた人たちからの応援も大きな力になりました。

国体での優勝は、次の大会へのプレッシャー、良い刺激として日々の努力につながっています。これまで以上にトレーニングを重ねて、実力を伸ばしていきたいと思います。応援ありがとうございました。



軟式野球

会期 : 10月2日(日)~5日(水)

会場 : 洋野町・野田村・普代村・葛巻町・九戸村・輕米町

軟式野球競技会は、台風10号の被害により、岩泉町会場での開催ができなくなつたため、6町村で開催されました(久慈市は予備会場)。岩手県代表「オール岩手」は準々決勝で神奈川県代表に敗れましたが、順位決定戦で大分県代表に勝利し、7位入賞を果しました。

軟式野球競技会 成績	
1位	神奈川
2位	奈良
3位	静岡
4位	愛知
5位	京都
6位	群馬
7位	岩手
8位	大分

大会成績

10月1日に開幕した第71回国民体育大会「希望郷いわて国体」本大会。11日間にわたって県内24市町村を会場に37の正式競技が開催され、2万人を超える選手たちが各地で熱戦を繰り広げました。

岩手県勢は、総合得点1924点を獲得し、男女総合成績(天皇杯)2位を獲得。女子総合成績(皇后杯)でも2位となり、46年ぶりとなる地元開催に花を添えました。

天皇杯(男女総合)

1位	東京	2532.5点
2位	岩手	1924点
3位	埼玉	1893点
4位	愛知	1777.5点

皇后杯(女子総合)

1位	東京	1322.5点
2位	岩手	981点
3位	愛知	979点
4位	埼玉	970点



いわて国体通信

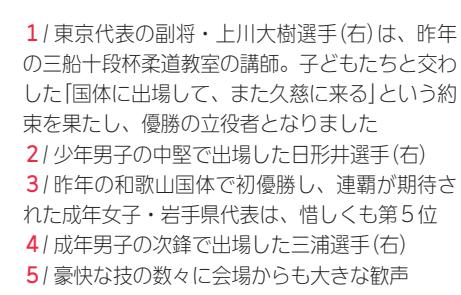
柔道

会期 : 10月8日(土)~10日(月・祝)

会場 : 久慈市民体育館

久慈市が開催地となった柔道競技会。岩手県代表は成年女子が5位入賞を果しました。

また、本市出身の細工藤徹選手(成年男子)、三浦拓海選手(同)、日形井奏太選手(少年男子)の3選手が出場。入賞はなりませんでしたが、選手たちは地元の大歓声を受け、堂々とした戦いを見せました。



柔道競技会 成績		
男女総合	女子総合	種別成績
1位 埼玉	1位 埼玉	成年男子 東京
2位 東京	2位 福岡	少年男子 埼玉
3位 福岡	3位 茨城	成年女子 千葉
4位 愛知	3位 愛知	少年女子 福岡
5位 千葉	5位 兵庫	成年女子 茨城
6位 愛媛	6位 愛媛	少年女子 埼玉
7位 茨城	7位 千葉	成年女子 千葉
8位 兵庫	8位 *	少年女子 兵庫



優勝チームに贈られた「久慈市長賞」の盾。中央に、三船十段の「空気投げ」をデザインした琥珀製レリーフがあしらわれています